

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
国語	論理国語	2年（公務員コース）	必修	2

目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
教科書	新編論理国語（大修館書店）
副教材	新編論理国語 学習課題ノート（大修館書店） 文学国語セレクション（東京書籍） 実践文字力 トリプルチェック（尚文出版）
授業形態	論理的な文章と実用的な文章を講義形式で行いながら、グループワークなどを取り入れる。
評価規準	<p>&lt;知識及び技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようとしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。</li> </ul> <p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の内容や形態に応じた構成，論理の展開などを捉えようとする。</li> <li>・論拠を明確にし，物事の説明や主張を適切に表現しようとする。</li> </ul> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉を通じて積極的に他者や社会に関わろうとしている。</li> <li>・進んで文章に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。</li> </ul>
評価方法	<p>単元ごとの試験と，授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物），小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。</p>
学習上の留意点	<p>論理を学ぶことで筋道立てて考えることが可能となり，自分の考えを説得力のあるものにすることができます。実社会に生きる論理の力を深く身につけるとともに，自分の言葉が他者や世界とつながっていくことを意識して取り組みましょう。また文章を読むうえで筆者の考え方や気持ちを理解し，自らがよりよく生きるために必要な言語力と論理性を身につけることを意識しましょう。</p>

授業計画及び試験計画 [論理国語：2年公務員コース]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
論理と出会う 評論「論理的な人とは どういう人か」 野矢 茂樹 (4時間)	■	■																																					
比べて読む 評論「情報化と紙の本 のゆくえ」 宇野 常寛 (8時間)			■	■	■																																		
対比をとらえる 評論「対話の精神」 平田 オリザ (6時間)						■	■	■																															
夏季休暇課題									■	■	■																												
主張をつかむ 評論「考える葦であり 続ける」 小川 和也 (6時間)											■	■	■																										
小説「山月記」 中島 敦 (10時間)																■	■	■	■																				
具体と抽象 評論「記号的メディア と物理的メディア」 伊藤 亜沙 (6時間)																				■	■	■																	
論理的に書く 小論文① (2時間)																										■													
冬期休暇課題																																							
統計資料を活用する 評論『若者の「海外旅 行離れ」は本当か？』 (4時間)																											■	■	■										
小説「檸檬」 梶井 基次郎 (6時間)																																							
レポートを書く (2時間)																																							
凡 例 ■ 授業計画																																							